

編集後記：本（だけではありませんが）の整理が苦手な私にとっては、オンライン版「天気」の記事検索機能はなくてはならないものとなっています。編集後記を書くにあたり、改めて自分が書いた記事を検索してみたのですが、最近書いたと思っていた記事が随分前に書いたものだったと分かり、時の流れの速さに少しショックを感じています。

さて、多くの学術雑誌が電子化されたことにより、文献の多くは図書室に行かずとも、24時間いつでも閲覧できるようになりました。従来は図書室にこもって大量の時間を費やして論文を探していたのが、今では検索機能によって一瞬にして大量の関連文献が見つ

ります。

しかし、雑誌を手にとってばらばらとページをめくっていた頃は、思いがけず面白い文献を見つけたり、表向きは関連性が薄くとも研究の重要なヒントを与えてくれる文献に巡り合うということが少なからずあったのですが、そういった偶然の出会いは少なくなった気がします。

電子ジャーナルの利便性を享受してしまった今では、とても昔の方法で文献探しをする気にはなれませんが、たまには雑誌を手に取りページをめくってみようかと思っています。

（川島正行）